

A low-angle photograph of a male worker in a blue long-sleeved shirt, a blue safety helmet with a clear visor, and purple gloves. He is looking upwards and to the right, focused on his work. He is wearing a safety harness and is positioned on a complex metal structure, possibly a power line tower or a large industrial framework. The background shows more of the metal structure and a bright sky.

# 株式会社ダイサン

2020年4月期

決算補足説明資料

新型コロナウイルス感染症により亡くなられた方々のご冥福をお祈りしますとともに、  
罹患された皆様およびご家族、関係者の皆様に心よりお見舞い申し上げます。

当社グループは、お客様ならびに従業員の健康と安全確保のために、  
感染拡大防止策を講じて対応を進めております。

#### 当社の主な対応

お客様、お施主様と接する際は、手指を除菌水で除菌しマスクを着用  
飛沫感染防止のため、事業所内にスクリーンを設置  
除菌水を全事業所、全車両へ配備  
業務内容に応じてテレワーク勤務、および在宅勤務の実施  
通勤手段に応じて時差出勤、時短勤務の実施  
出勤時および退勤時の検温、37.5度以上の場合の出勤制限



#### 海外子会社（シンガポール）の主な対応

政府の定めるソーシャルディスタンス確保の遵守  
政府による外出規制措置に従い、数名を除きテレワークを実施  
生活に関わるインフラ関連業務のみ事業を継続



社名	株式会社ダイサン
設立	1975年4月
本社所在地	大阪市中央区南本町2丁目6番12号 サンマリオンNBFタワー3階
資本金	5億6,676万円 2020年4月20日現在
ISO9001	2000年7月 認証取得
取引市場	株式会社 東京証券取引所市場第二部 (4750)

## 当連結会計年度から新たに海外事業を追加

当連結会計年度における当社グループ（当社および当社の関係会社）が営む事業の内容について、Mirador Building Contractor Pte. Ltd.の株式を取得したことにより、「海外事業」を新たに追加しております。これにより、第1四半期連結会計期間より同社を連結対象として、連結決算を開始いたしました。

連結範囲

従来<sup>1</sup>の事業範囲

株式会社ダイサン



### ■ 施工サービス事業

ビケ足場等を使用した設計、施工サービス



### ■ 製商品販売事業

ビケ足場、枠組み足場及び単管足場用仮設機材の開発・製造・販売および一般仮設材の製造販売



2019年5月10日取得

Mirador Building Contractor Pte. Ltd.



### ■ 海外事業

シンガポールにて主にプラントのメンテナンス向けに、足場工事を中心とした熱絶縁工事や電気工事などの付帯工事を受注する事業を展開

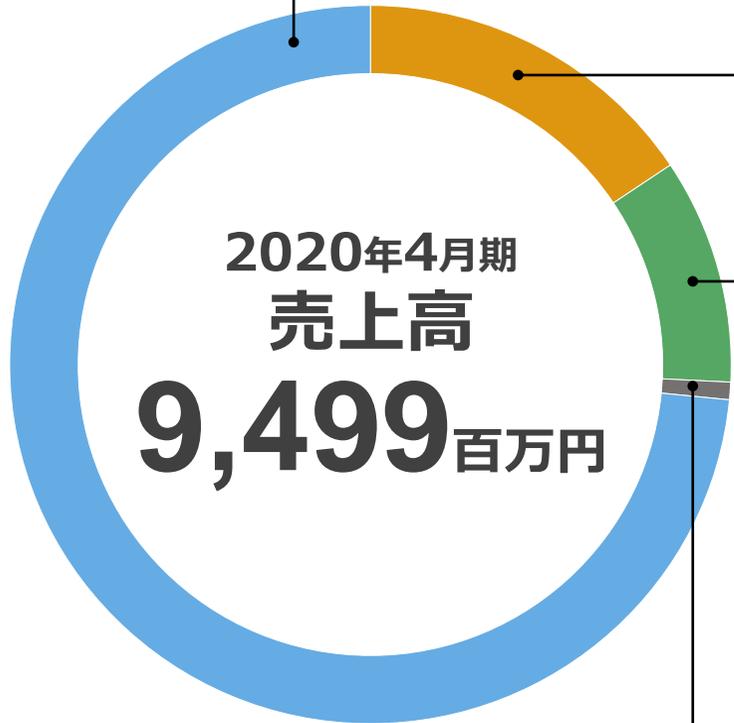
※ 詳細につきましては、2019年4月22日「Miradorグループの株式取得（子会社化）に関するお知らせ」をご覧ください。

(単位：百万円)

	非連結			連結
	前期実績	当期実績	前期同期比	当期実績
売上高	8,506	8,570	+63	9,499
売上原価	5,659	5,819	+159	6,549
売上総利益	2,846	2,750	△95	2,949
販管費	2,237	2,306	+69	2,683
営業利益	608	444	△164	※265
経常利益	616	442	△174	257
当期純利益	396	298	△97	—
親会社株主に帰属する当期純利益	—	—	—	121

※ 2019年5月10日にMirador Building Contractor Pte. Ltd.の株式を取得し、子会社化したことによるアドバイザー費用等の101百万円を一時に販売費及び一般管理費に計上しております。

セグメント情報



## 75.2% 施工サービス事業

ビケ足場等を使用した設計、施工サービス



## 14.2% 製商品販売事業

ビケ足場、枠組み足場等足場用仮設機材の開発・製造・販売および一般仮設材の製造販売



## 9.8% 海外事業

シンガポールにて主にプラントのメンテナンス向けに、足場工事を中心とした熱絶縁工事や電気工事などの付帯工事を受注する事業を展開

## 0.8% その他

業務受託及び保険代理店ほか



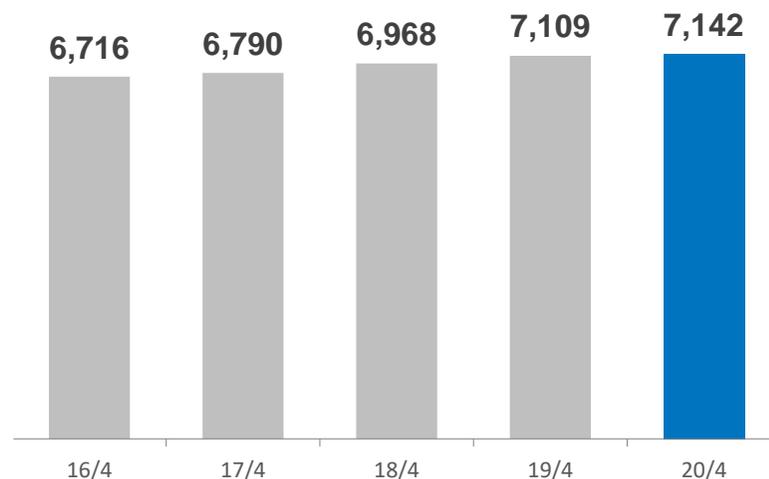
売上構成比  
75.2%

(単位：百万円)

	金額		前期差額	前期比
	前期実績	当期実績		
売上高	7,109	7,142	+32	100.5%
売上総利益	2,441	2,361	△79	96.7%

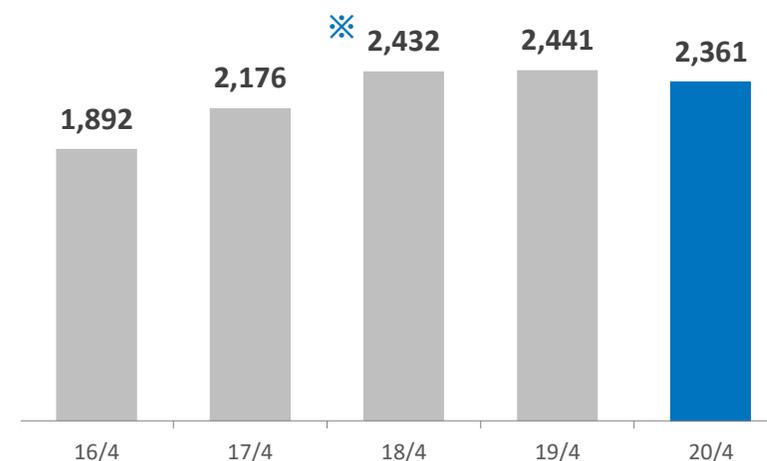
(単位：百万円)

## 売上高

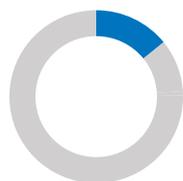


(単位：百万円)

## 売上総利益



※ 2016年8月 営業基盤の拡大とお客様対応力強化を目的に、施工管理担当者を営業担当者へ転換させたことにより、売上原価が減少し、販管費が増加しております。



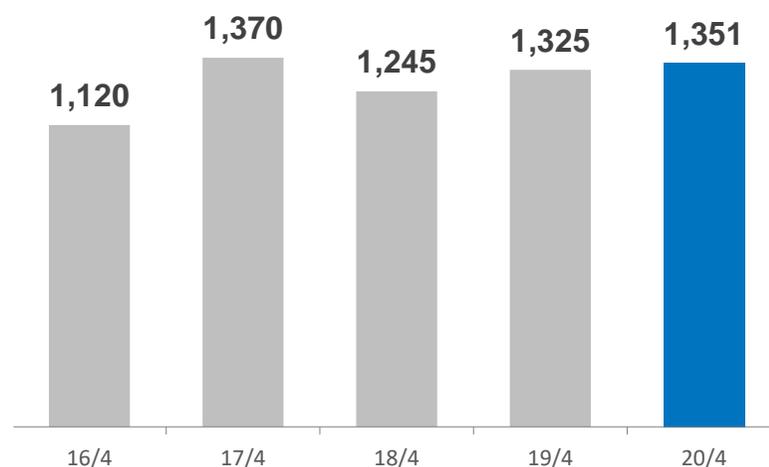
売上構成比  
14.2%

(単位：百万円)

	金額		前期差額	前期比
	前期実績	当期実績		
売上高	1,325	1,351	+26	102.0%
売上総利益	364	336	△27	92.4%

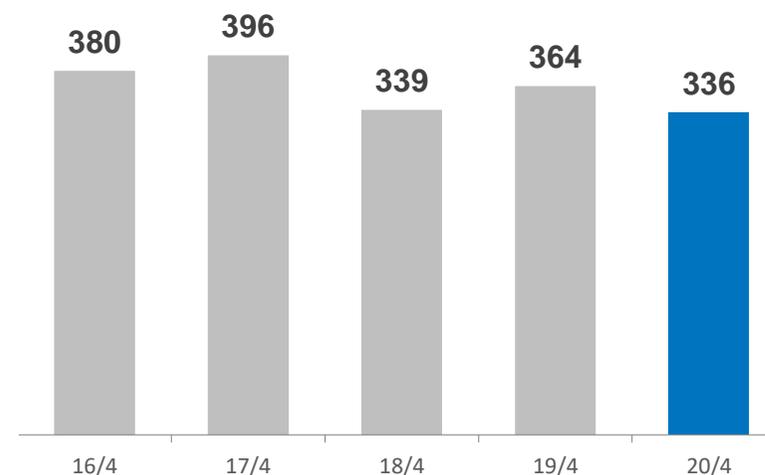
(単位：百万円)

### 売上高



(単位：百万円)

### 売上総利益





(単位：百万円)

	金額		前期差額	前期比
	前期実績	当期実績		
売上高	—	928	—	—
売上総利益	—	198	—	—

※1 2020年4月期よりセグメントに海外事業部を追加しているため、対前期差額及び前期比を記載しておりません。

※2 子会社化の時期の関係上、連結対象となる月数は9ヵ月間となります。

海外事業につきまして、在外子会社のあるシンガポールでは、米中貿易摩擦の影響が継続し、2019年12月末頃からは、新型コロナウイルス感染症の流行に対する懸念が拡がりました。このような中、子会社においては引き続き小規模な工事が増えました。また、これまで石油化学プラント向けの工事や人材派遣が中心でしたが、今後を見据え、事業領域の拡大を目的に、公共事業向け足場工事を請け負うための登録をいたしました。

さらに、足場工事の受注量拡大と業務の効率化を図るため、多数の化学工場が集まるシンガポールのジュロン島内に新たな事業拠点を設け、レンタル用の足場部材を積極的に投入する計画を進めました。



(単位：百万円)

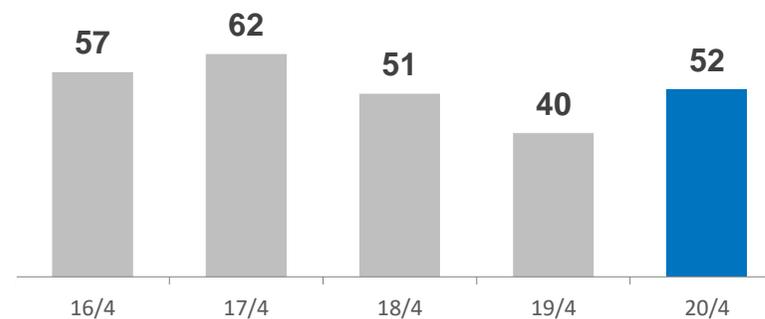
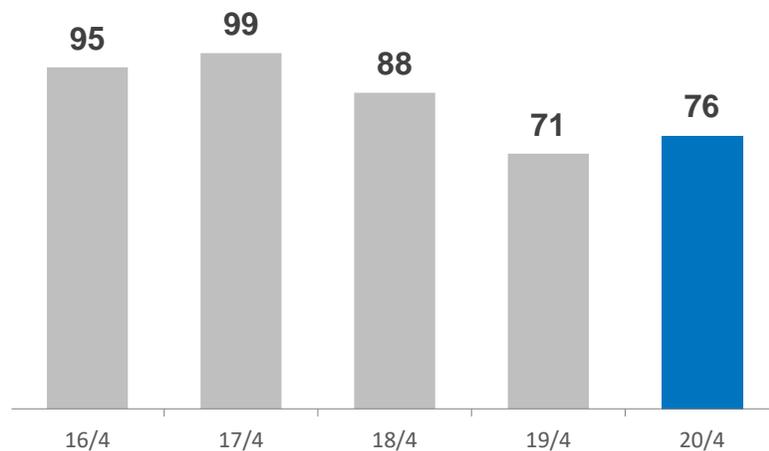
	金額		前期差額	前期比
	前期実績	当期実績		
売上高	71	76	+4	106.6%
売上総利益	40	52	+11	128.8%

(単位：百万円)

(単位：百万円)

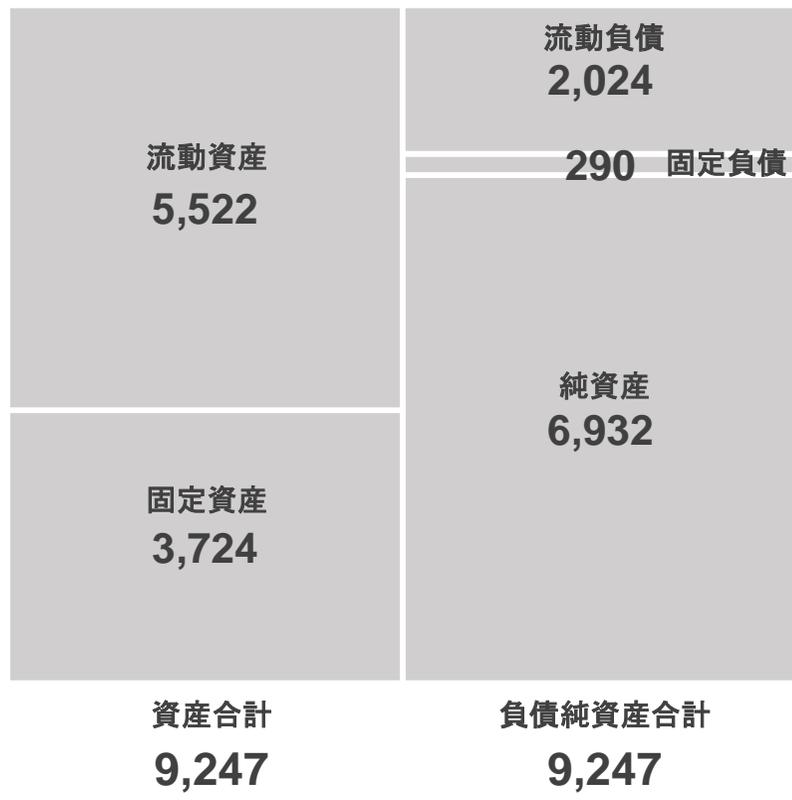
売上高

売上総利益



(単位：百万円)

## 前期末 (参考：非連結)



自己資本比率  
一株当たり純資産

75.0%  
1,080.97円

(単位：百万円)

## 当期 (連結)



自己資本比率  
一株当たり純資産

66.0%  
1,070.83円

# キャッシュフロー

(単位：百万円)

	前期 (参考：非連結)	当期実績 (連結)
税引前当期純利益	614	264
営業活動によるキャッシュ・フロー	605	319
投資活動によるキャッシュフロー	△551	△1,165
財務活動によるキャッシュフロー	49	584
現金及び現金同等物に係る換算差額	103	△2
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	2,249	△263
現金及び現金同等物の期首残高	2,352	2,352
現金及び現金同等物の期末残高	2,249	2,089

## 主な増減理由

### ● 営業活動によるキャッシュフロー

税金等調整前当期純利益264百万円  
 売上債権の減少額566百万円  
 仕入債務の減少額321百万円  
 法人税等の支払額225百万円

### ● 投資活動によるキャッシュフロー

連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得  
 による支出1,143百万円

### ● 財務活動によるキャッシュフロー

長期借入れによる収入1,039百万円  
 長期借入金の返済による支出216百万円

(単位：百万円)

	16/4	17/4	18/4	19/4	20/4
設備投資額 ※ 1	92	124	186	433	195
施工サービス事業 賃貸用仮設材投入額 ※ 2	407	235	95	196	144

※ 1 有形、無形固定資産（のれんを除く）

※ 2 支柱、踏板などの足場部材や、シート、ネットなどの建築現場で使用する資材

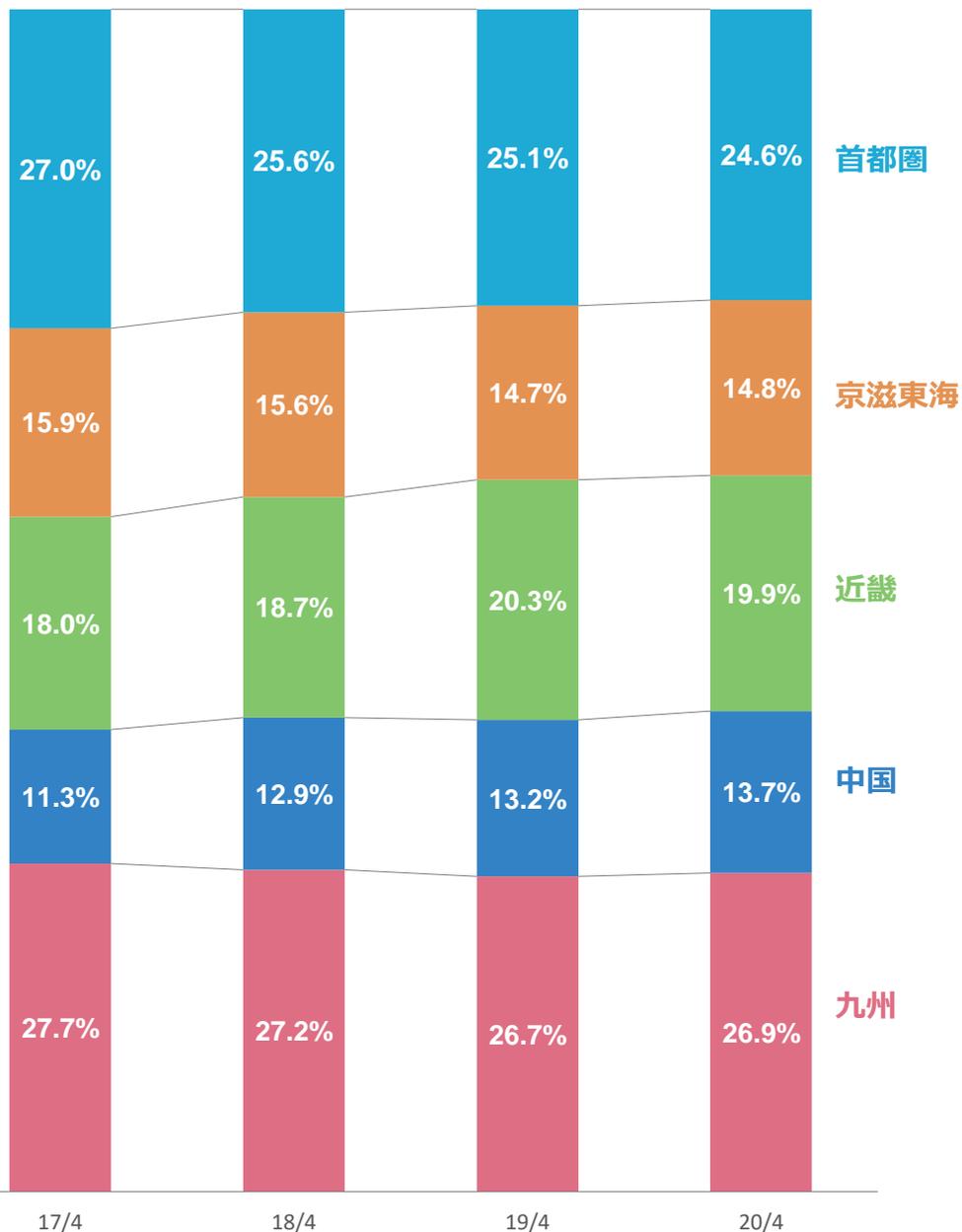
## 当事業年度 主な設備投資

- 基幹システムの開発費用102百万円
- 自動溶接機の導入費用46百万円
- 東京支店移転に伴う費用13百万円



# 施工サービス事業 エリア別売上高

セグメント情報



## 施工サービス事業における 当事業年度の主な設備の異動

● 2020年 1月

中国

### 岡山SC移転

生産力、および営業力強化を  
目的に移転

# 施工サービス事業 商品別売上高

セグメント情報



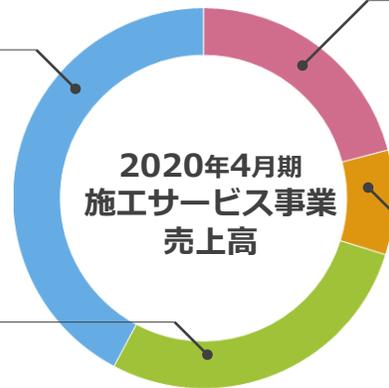
注文住宅 **42.2%**

主に施主様が土地を購入し、  
建物を建築する際の足場  
※1棟の受注が多い



リフォーム **28.0%**

増改築工事、外装工事などの  
リフォーム現場向け足場



大型建築物 **20.9%**

マンション、工場、店舗などの  
大型建築物向け足場



分譲住宅 **8.9%**

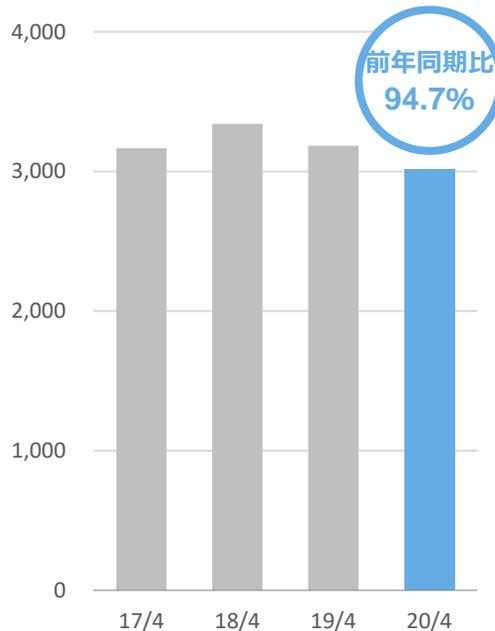
主に不動産会社が土地を購入し、  
建物を建築する際の足場  
※複数棟の受注が多い



中期経営計画  
重点取組み

## 注文住宅

(百万円)



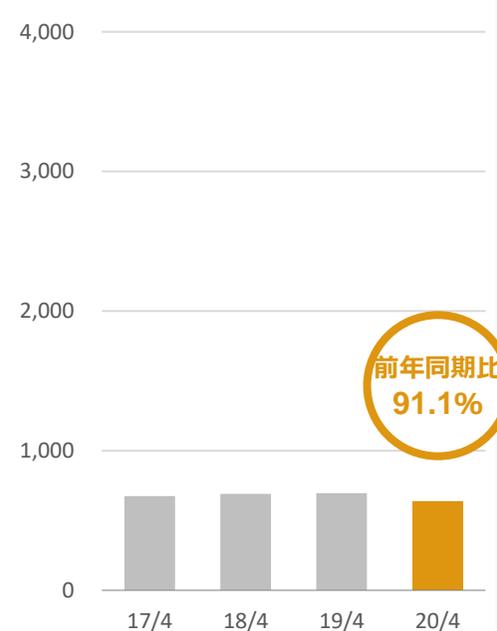
## リフォーム

(百万円)



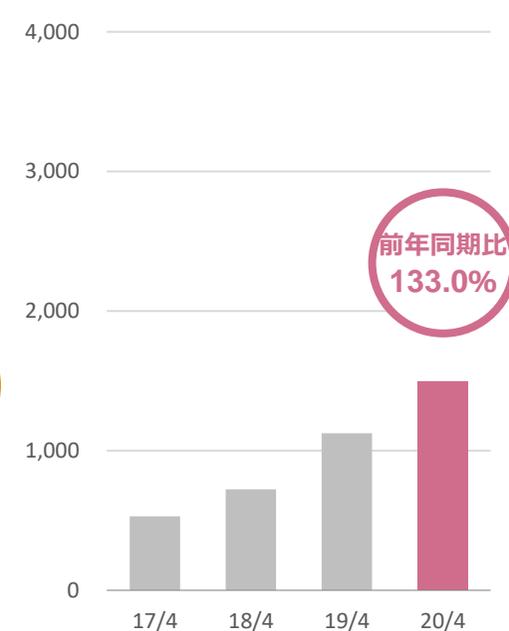
## 分譲住宅

(百万円)



## 大型建築物

(百万円)



(単位：百万円)

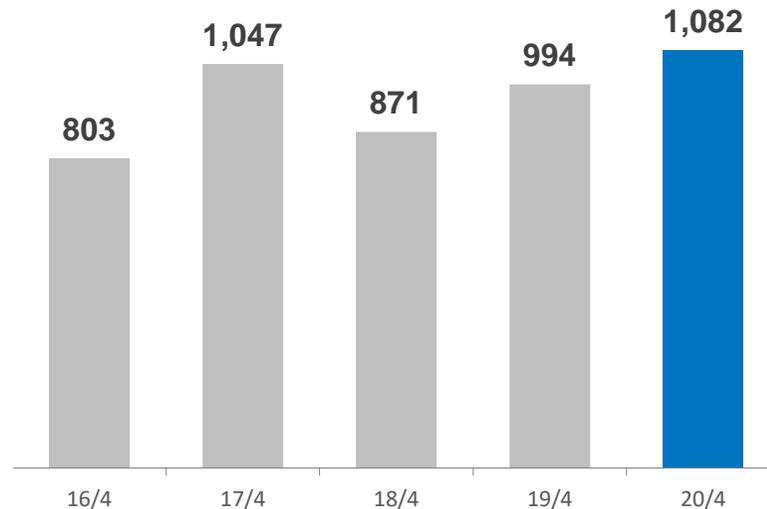
	金額		前期差額	前期比
	前期実績	当期実績		
ビケ部材等 ※ 1	994	1,082	+87	108.8%
一般仮設 ※ 2	330	269	△61	81.4%

※1 当社が製造する「ビケ足場」の各種部材他、新型足場

※2 ビルなどの中高層建築工事や橋梁などの土木工事で使われる一般仮設材

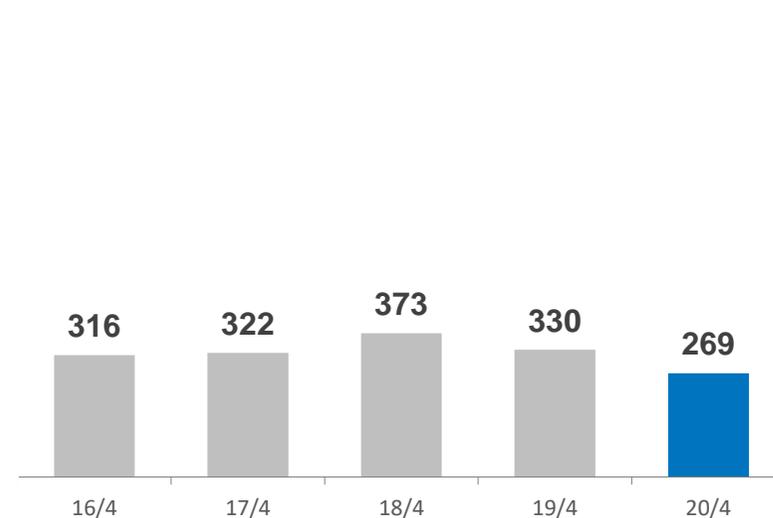
(単位：百万円)

## ビケ部材等



(単位：百万円)

## 一般仮設



来期の見通しについては、国内外ともに新型コロナウイルス感染症による経済への影響が続くものと考えられます。また、当社に関連の深い住宅業界については、景気の悪化に対する消費マインドの冷え込みが想定されるため、新設住宅着工やリフォームに対する影響は不透明であります。そのため、来期の連結業績予想について、現段階で合理的に算出することは困難であるため、未定としておりますが、今後、合理的に算定することが可能になった時点で速やかに開示いたします。

また、次期の配当につきましては、上記の通り、新型コロナウイルスが当社グループの事業にもたらす影響を見通すことが現時点では困難なため、具体的な配当予想額は未定です。

## 参考資料

DAISAN®

	14/4 非連結	15/4 非連結	16/4 非連結	17/4 非連結	18/4 非連結	19/4 非連結	20/4 連結
(百万円)							
売上高	8,976	7,751	7,932	8,259	8,301	8,506	9,499
売上原価	5,934	5,361	5,601	5,623	5,477	5,659	6,549
売上総利益	3,042	2,390	2,331	2,635	2,823	2,846	2,949
販売費及び一般管理費	1,530	1,520	1,613	1,913	2,170	2,237	2,683
営業利益	1,511	869	717	722	653	608	265
経常利益	1,559	895	752	736	663	616	257
当期純利益	941	565	786	480	395	396	—
親会社株主に帰属する当期純利益	—	—	—	—	—	—	121
総資産	9,643	9,107	7,980	7,939	8,291	9,247	10,397
たな卸資産	530	423	503	529	453	586	868
流動資産	6,043	5,043	5,241	4,828	5,027	5,522	5,381
固定資産	3,600	4,064	2,739	3,111	3,264	3,724	5,015
流動負債	2,324	1,412	1,620	1,288	1,400	2,024	2,064
固定負債	638	562	221	194	185	290	1,321
自己資本	6,680	7,131	6,138	6,457	6,705	6,932	6,867
資本合計/純資産合計	6,680	7,131	6,138	6,457	6,705	6,932	7,012
資本金	566	566	566	566	566	566	566
負債・純資産合計	9,643	9,107	7,980	7,939	8,291	9,247	10,397
営業活動によるキャッシュフロー	1,013	279	582	251	1,069	605	319
投資活動によるキャッシュフロー	△454	△342	637	△222	△265	△551	△1,165
財務活動によるキャッシュフロー	△429	△421	△1,129	△260	△199	49	584
フリーキャッシュフロー	558	△63	1,220	28	804	54	△845

		14/4 非連結	15/4 非連結	16/4 非連結	17/4 非連結	18/4 非連結	19/4 非連結	20/4 連結
期末発行済株式数（自己株式を除く）	(株)	7,565,890	7,565,890	6,412,890	6,412,890	6,412,890	6,412,889	6,412,889
期中平均株式数	(株)	7,565,946	7,565,890	7,260,313	6,412,890	6,412,890	6,412,889	6,412,889
株価（最高）	(円)	1,130	1,044	888	948	898	828	713
株価（最低）	(円)	400	730	700	599	744	524	557
EPS（1株あたり当期純利益）	(円)	124.43	74.79	108.36	74.97	61.65	61.76	18.99
BPS（1株あたり純資産額）	(円)	882.97	942.58	957.17	1,006.90	1,045.65	1,080.97	1,070.83
1株当たり配当金	(円)	26.00	28.00	26.00	26.00	26.00	26.00	26.00
配当性向	(%)	20.9	37.4	23.1	34.7	42.2	42.1	136.9
EBITDA	(百万円)	1,598	954	806	780	731	706	496
売上原価率	(%)	66.11	69.17	70.61	68.09	65.99	66.54	68.95
営業利益率	(%)	16.83	11.22	9.05	8.75	7.87	7.16	2.80
経常利益率	(%)	17.37	11.56	9.48	8.92	7.99	7.25	2.71
親会社株主に帰属する当期純利益率	(%)	10.49	7.30	9.92	5.82	4.76	4.66	1.28

EPS(1株あたり当期純利益) = 普通株式に係る当期純利益 ÷ (普通株式の期中平均発行済株式数 - 普通株式の期中平均自己株式数)

BPS(1株あたり純資産額) = 普通株式に係る期末の純資産額 ÷ (期末の普通株式の発行済株式数 - 期末の普通株式の自己株式数)

配当性向 = 1株あたり配当金支払額 ÷ 1株あたり当期純利益 × 100

EBITDA = 営業利益 + 減価償却費 + のれん償却額

売上原価率 = 売上原価 ÷ 売上高 × 100

営業利益率 = 営業利益 ÷ 売上高 × 100

経常利益率 = 経常利益 ÷ 売上高 × 100

当期純利益率 = 当期純利益 ÷ 売上高 × 100

# 参考資料

		14/4 非連結	15/4 非連結	16/4 非連結	17/4 非連結	18/4 非連結	19/4 非連結	20/4 連結
有利子負債残高	(百万円)	351	148	135	41	8	225	1,502
営業キャッシュフロー対有利子負債比率	(%)	0.35	0.53	0.23	0.17	0.01	0.37	4.70
フリーキャッシュフロー対有利子負債比率	(%)	0.63	-	0.11	1.47	0.01	4.16	△1.78
インタレストガバレッジ・レシオ（営業CF）	(倍)	202.53	129.82	388.23	317.37	5,497.60	388.03	26.19
インタレストガバレッジ・レシオ（フリーCF）	(倍)	111.62	-	812.68	35.95	4,134.84	34.66	△69.30
ROA（総資産経常利益率）	(%)	17.7	9.6	8.8	9.3	8.2	7.0	2.5
ROE（自己資本利益率）	(%)	15.5	8.2	11.9	7.6	6.0	5.8	1.8
総資産回転率		1.02	0.83	0.93	1.04	1.02	0.97	0.91
流動比率	(%)	259.93	356.92	323.46	374.85	359.08	272.75	260.71

有利子負債残高 = 短期借入金 + 長期借入金 + 社債 + 1年以内長期借入金 + 1年以内社債 + リース債務 + 調整額

営業キャッシュ・フロー対有利子負債比率 = 有利子負債 ÷ 営業活動によるキャッシュ・フロー

フリーキャッシュ・フロー対有利子負債比率 = 有利子負債 ÷ フリーキャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ(営業CF) = 営業活動によるキャッシュ・フロー ÷ 利払い額

インタレスト・カバレッジ・レシオ(フリーCF) = フリーキャッシュ・フロー ÷ 利払い額

ROA(総資産利益率) = 経常利益 ÷ ((期首総資産 + 期末総資産) ÷ 2) × 100

ROE(自己資本利益率) = 当期純利益 ÷ ((期首自己資本 + 期末自己資本) ÷ 2) × 100

総資産回転率 = 売上高 ÷ ((期首総資産 + 期末総資産) ÷ 2)

流動比率 = 流動資産 ÷ 流動負債 × 100

## ご注意

本資料の予想数値は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

この資料で提供される全ての情報は、著作権法およびその他の法律により保護されています。無断での引用や転載、複製は禁じられております。